

東京弁護士会 公認団体のご紹介

当会は2015年3月に「同好会の公認に関する細則」を制定し、公認した団体には団体公認証を交付することとしました。この度、「棋友会」（公認第1号）と「将棋会」（公認第2号）が公認団体として認証を受けました。公認団体は、本会の業務に支障のない範囲内で、広報協力や施設提供等を受けられます。詳細は、会員課までお問い合わせください（会員課 TEL 03-3581-2203）。

囲碁愛好家の皆様へ

棋友会（囲碁）

代表幹事 水津 正臣（25期）

この度、東京弁護士会でわが棋友会が公認団体第1号として認定されました。棋友会を代表して会の内容をご紹介します。

棋友会は東京弁護士会の囲碁愛好者のための囲碁サークルです。

その歴史は古く、戦前からあったのではないかとされていますが、少なくとも40年以上前から活動していたようです。

現在、棋友会には140名余りの会員がいらっしゃいますが、囲碁の愛好家、またこれから囲碁を始めたいという会員・職員の方々は、もっともっと多いと思います。

会館4階第2会員室には、碁盤が常時8面置いてありますので、いつでも誰とでも打てます。

是非、お気軽に棋友会の仲間にお入り下さい。

棋友会の概要

1 会員資格

弁護士、弁護士会職員
囲碁の棋力は不問（初心者大歓迎！）

2 会費

年1万円（入会1年目の方と職員の方は免除！）

3 主な活動

①定例会

毎月第1火曜日と第3水曜日の17:30～21:00に
弁護士会館4階第2会員室で開催しています。
参加費無料！

②新春囲碁大会・夏季囲碁大会

③法曹囲碁大会（11月23日）への参加

将棋愛好家の皆様へ

将棋会

幹事長 平賀 睦夫（20期）

いま、メディアで将棋の話題が多く取り上げられています。人間とコンピュータとの戦い、株主優待で生活するなど個性的な棋士、そして次々と記録を塗り替える羽生名人。嬉しいことに、わが東弁将棋会も入会希望者が増えています。60期代はもちろん、ベテランの先生も、女性も来会されます。棋力は初級者から高段者までバランスよく分布し、「観る将棋ファン」も多くいらっしゃいます。活動の中心は弁護士会館4階「第2会員室」での例会で、棋士の片上大輔六段、北尾まどか女流二段の指導対局、会員相互の親睦対局を行っています。参加者は通常で20人程度です。年1回は土曜日に千駄ヶ谷の将棋会館でプロの対局室を借り切り、トップ棋士（渡辺棋王、郷田王将、佐藤九段、先崎九段、藤井九段など）に指導を受けます。また、近年は職団戦にも参戦しており、チーム数は3チームにまで増えました。

日曜日のひとときをNHK杯戦でお楽しみの皆さん、仕事中にこっそりタイトル戦のネット中継を覗いている皆さん、ソフトに負けて熱くなってしまう皆さん、「将棋ウォーズ」でつい「棋神」を使ってしまう皆さん、ぜひ一度、東弁将棋会にお越しください。例会ごとの会費で運営しており年会費は無料、他会会員の参加も歓迎です。